

□

横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」
vol.189 (2017年12月28日号) 配信数：
発行：WBC事業受託者 株式会社パソナ

□

本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター（WBC）事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。

CONTENTS -----

▼1. <WBC 事務局より> ～お知らせ～

【YOKOHAMA 外資系企業ネットワーキング ～企業の国際化は外国人材の採用から～開催のご案内】※市内外資系企業対象

▼2. <WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC ホームページを更新しました】

▼3. <WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC Facebook を更新しました】

▼4. <横浜市及び WBC 事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

▼5. <WBC 事務局より> ～コラム「世界のあれこれ」～

【労働基準監督署が担う役割とは】

▼6. <広報協力> ～ジェトロ横浜よりお知らせ～

【インド経済ミッションのご案内】

1. -----■□■

<WBC 事務局より> ～お知らせ～

【YOKOHAMA 外資系企業ネットワーキング ～企業の国際化は外国人材の採用から～開催のご案内】※市内外資系企業対象

高度外国人材の数は着々と増えています。また、事業拡大・さらなる国際展開を目指す外資系企業は多数存在しています。しかし、両者のマッチング機会は少なく、優秀な人材確保と事業展開を両立している企業はわずかです。

今回の外資系企業ネットワーキングでは、外国人材のうち、特に留学生に着目して、外国人留学生の就職支援に従事する大学関係者・企業・行政が登壇し、最新の留学生の就職動向について実態や課題を共有します。

外国人留学生の積極採用をご検討される在横浜外資系企業の役員・社員のみならず、留学生を多数抱える大学が連携し、スムーズな採用活動の第一歩を踏み出すきっかけとなるよう、次のとおり外資系企業ネットワーキングを開催いたします。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

日時： 2018年1月16日（火）15時～17時30分（開場14:45）

会場： TKP ガーデンシティ横浜

定員： 20名（市内外資系企業役員・社員、横浜市関係機関等）※1社あたり2名まで。
先着順。

イベントの詳細・お申込みのご案内は、こちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/docs/20171220-YWBC-vol2-NW-leaflet.pdf>

■□■-----

2. -----■□■

<WBC事務局より> ～お知らせ～

【WBC ホームページを更新しました】

台湾で最大のタイヤメーカーである正新ゴム工業株式会社、150以上のソフトウェアを開発し提供しているロケットソフトウェアジャパン株式会社のインタビュー記事を掲載しました。横浜に立地する利点や、今後のビジネスの展望まで、2社の視点が分かる記事となっています。ぜひ下記 URL よりご覧下さい。

<http://www.ywbc.org/voice.html>

英語版のメールマガジンの配信を開始しました。英語版の記事でしかご覧になれない内容もございますので、ぜひ以下の PDF 版をご覧下さい。また、今後も英語でメールマガジン配信をご希望される方は、(mmq@ywbc.org)までご連絡下さい。

http://www.ywbc.org/docs/en_mailmagazine_1201.pdf

WBC ホームページではその他、関係機関で開催されるセミナーやイベントのご案内などを発信しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://www.ywbc.org/>

WBC では無料でビジネス相談を受け付けております。お電話や来訪での相談のほか、インターネットからのお問い合わせも可能です。

↓WBC 海外ビジネス相談はこちらから

<http://www.ywbc.org/cgi-bin/contact2/contact2.cgi?lang=ja>

横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC)

横浜市中区新港 2 丁目 2-1 横浜ワールドポーターズ 6F

TEL: 045-222-2030

FAX: 045-222-2088

E-mail : open@ywbc.org

■□■-----

3. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~

【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。

関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから

<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

■□■-----

4. -----■□■

<横浜市及び WBC 事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBC では、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後 3 年以上の事業計画があり、WBC を退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は 3 年以内となっています。

WBC に入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBC の会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBC の各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業の PR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : ke-wbc@city.yokohama.jp

■□■-----

5. -----■□■

<WBC より> ～コラム「世界のあれこれ」～

【労働基準監督署が担う役割とは】

11月に実施された厚生労働省の「過重労働解消キャンペーン」では、労働基準監督署等により、過重労働が行われている事業場等への重点監督が行われました。近年、労働基準監督署による監督指導に対する企業の関心が高まっていることから、ここでは、労働基準監督署が担っている役割と、実際の監督指導がどのように行われるのかを確認しておきましょう。

1. 労働基準監督署内の組織

労働基準監督署内の組織は、その署の規模により違いはあるものの、以下の4つの課から構成されています。

① 監督課

労働基準法等の関係法令に関する各種届出の受付や、相談対応、監督指導を行う。

② 安全衛生課

機械や設備の設置に係る届出の審査や、職場の安全や健康の確保に関する技術的な指導を行う。

③ 労災課

業務上、通勤途上における負傷等に対する労災保険給付等を行う。

④ 業務課

会計処理等を行う。

ここ数年は、未払い残業の問題や過重労働の問題が社会的に大きな話題となり、4つのうちでも特に①の監督課の業務に注目が集まっています。

2. 労働基準監督署の臨検監督

労働基準法等の法令に基づいて、定期的にあるいは働く人からの申告等をきっかけとして、労働基準監督署が事業場に立ち入り、機械・設備や各種帳簿等を調査し、労働者の労働条件について確認を行うことを臨検監督と呼んでいます。この調査により、法令違反が認められた場合には、事業主等に対し是正の指導が行われます。また、危険性の高い機械・設備等については、その場で使用停止等を命ずる行政処分が行われることもあ

ります。

是正の指導が行われたときには、それを是正した上で報告を行わなければなりません。

3. 平成 27 年中の定期監督等と違反率

厚生労働省が公開している「平成 27 年労働基準監督年報」(※)によると、平成 27 年中に毎月一定の計画に基づいて実施する監督が主となる定期監督等を実施した事業場数は 133,116 件あり、このうち、何らかの法令違反があった事業場は 92,034 件で、違反率は 69.1%となっています。違反率の高い順番は、労働時間に関するもの、安全基準、健康診断となっています。

定期監督等のほか、労働者等からの申告に基づいて実施される申告監督も平成 27 年中に 22,312 件あります。

労働者の労働環境への意識はますます高まっていることもあり、会社の法令遵守の意識を高め、法令改正への対応等への取組を進めていくことが求められています。

臨検監督は、予告することなく実施されることが原則であるため、労働基準監督官が突然、事業場に調査に訪れることになります。事業主や担当者が不在のために、後日、日程調整を行うことになる場合もありますが、いつ臨検監督が行われても問題がないように、日ごろからの労務管理が重要となります。

(執筆：ハマの社労士より)

■□■-----

6. -----■□■

<広報協力> ~ジェットロ横浜よりお知らせ~

【インド経済ミッションのご案内】

ジェットロ横浜は、川崎商工会議所、(一社)横浜インドセンターと共に、インドへミッションを派遣します。

政治・経済の要衝である首都デリー並びに、インドのシリコンバレーと呼ばれ、世界から多くの IT 企業やベンチャー企業が集まる先進都市ベンガルールを訪ね、経済関係機関・地方政府の訪問や、日系企業・インド企業の視察を通じて、最新の経済投資環境に係る情報を得ると共に、インドとの経済交流や企業進出・ビジネスチャンスの拡大を図ります。

◆日時：平成 30 年 2 月 12 日 (月) ~2 月 18 日 (日) 4 泊 7 日(機中 2 泊)

◆訪問都市：インド・デリー、グルグラム、ベンガルール

◆訪問・視察先 (※変更となる場合があります)：

- ・インド商工会議所（FICCI）訪問
- ・サケット（商業施設）視察
- ・進出日本企業視察
- ・アンビエンスモール（商業施設）視察
- ・カルナータカ州政府訪問
- ・VR モール（最新商業施設）視察
- ・インド日本商工会（JCCVID）やインド企業とのビジネス情報交換会

◆参加費：旅行代金：386,000 円（大人 2 名様 1 室利用の場合）

◆定員：40 名（最少催行人員 20 名）

◆募集締切：平成 30 年 1 月 5 日（金）

↓詳細・申込はこちら

<https://www.jetro.go.jp/events/yok/9f518321f37055e3.html>

<お問い合わせ>

川崎商工会議所 地域産業部

国際課（担当：野口、大内）

TEL：044-211-4113

FAX：044-211-4118

E-mail：sangyo@kawasaki-cci.or.jp

ジェトロ横浜（担当：古城、栗山）

TEL：045-222-3901

Fax：045-662-4980

E-mail：yok@jetro.go.jp

■□■-----

WBC のサービスご案内

WBC では下記のサービスを行っております。

- グローバルビジネスに関する相談（貿易相談など）
- レンタル・オフィスの提供および入居者のビジネス相談
- 引き合い情報の提供
- WBC メールマガジンの発行

○Facebook での情報発信

横浜ワールドポーターズのご案内

WBC は横浜ワールドポーターズの 6 階に入居しています。
横浜ワールドポーターズは、「いろんな世界がここにある」というコンセプトのもと、ファッション、インテリア、雑貨、グルメ、フードなど個性豊かなショップが揃うエンターテインメントショッピングセンターです。5 階には 3D 対応のイオンシネマみなどみらいも併設されており一日中お楽しみいただけます。

<http://www.yim.co.jp/index.html>

WBC メールマガジン発行について

横浜ワールドビジネスサポートセンター（WBC）は、横浜市からの委託を受け、下記事業者が管理運営業務を実施しています。

発行者： 横浜ワールドビジネスサポートセンター
〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1
横浜ワールドポーターズ 6 階
TEL: 045-222-2030 FAX: 045-222-2088
<http://www.ywbc.org/>
<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

事業受託者： 株式会社パソナ
〒100-8228 東京都千代田区大手町 2-6-4
TEL: 03-6734-1270 FAX: 03-6734-1274
<http://www.pasona-global.com/>

事業委託者： 横浜市経済局 誘致推進課
〒231-0017 横浜市中区港町 1-1
TEL: 045-671-3834
<http://www.city.yokohama.lg.jp/keizai/yuchi/>

◆本メールマガジンに関してお心当たりの無い方は、本メールをこのままご返送ください。

◆本メールマガジンへのご感想ご要望は、mmq@ywbc.org にお願ひ致します。

◆購読申し込み、購読中止手続き <http://www.ywbc.org/mm/>
©;株式会社パソナ 無断転載を禁じます。
